

行事等

8月4日：第14回獣医師生涯研修事業運営委員会(書面)
8月5日：第104回日本獣医師会雑誌編集委員会
8月6日：危機管理室災害対策委員会(WEB)
8月10日：令和8年度第2回認定・専門獣医師制度検討委員会(WEB)

：令和8年度第1回農場管理獣医師周知・普及委員会(WEB)

8月18日：令和8年度第5回業務運営幹部会(WEB併用)

紹介

◎新刊

君たちの保全医学

地球環境を守るために知り・学び・変わる

浅川満彦・村田浩一 著

これからの社会を担う若い世代の方々に向けて、保全医学という学問分野を紹介した1冊。保全医学の中心にあるワンヘルスという考え方も含め、軽妙な筆致でしたためている。獣医学、医学、生態学に関わる方々、その分野を目指す方々が、新しい概念を身につけられる書。

章構成

本書を読むにあたって

序 君たちの保全医学―地球環境を守るために知り・学び・変わる

第1章 獣医文化教室の開始

コラムその1 『保全医学研究所とは』

第2章 ワンヘルスの図案・漢語化

コラムその2 『動物園の出会いと別れ他』

第3章 保全医学という学際

コラムその3 『国内での保全医学ほか』

第4章 生態学との関係

コラムその4 『ホットスポット他』

第5章 ワンヘルスの現場

コラムその5 『有機・無機的環境他』

第6章 サバイバル文化と世界

コラムその6 『コウノトリ再導入計画他』

おわりに

判型ほか：四六判 128頁

発行日：2026年6月刊

定価：1,980円

(本体1,800円+税)

ISBN：978-4-8300-0906-8

発行元：文永堂出版



日本獣医師会雑誌投稿原稿の募集について

日本獣医師会では、会員構成獣医師をはじめ多くの獣医療関係者等から日本獣医師会雑誌への投稿原稿を広く募集しております。

なお、投稿に際しては、「日本獣医師会雑誌投稿規程(第78巻12号547頁に掲載)」を参照願います。



★金沢市公務員獣医師体験実習の参加募集★

～金沢市で就業体験してみませんか？～

公務員獣医師の仕事が体験できます。

就職・転職をお考えの方は是非お申し込みください♪

★交通費・宿泊費 一部支給★

実習内容：食肉衛生検査所・保健所・動物愛護管理センターの仕事内容の説明及び実習体験

助 成：宿泊費…実習に必要な日数分助成します（1泊あたり上限4,500円・5泊まで）

交通費…1/2を助成します（上限14,000円）

対 象：獣医師・獣医学部（学科）の学生

詳細はHPへ⇒⇒⇒

受入時期：通年（土日祝日、年末年始を除く）

連絡先：金沢市食肉衛生検査所（TEL）076-257-1402（FAX）076-257-2083

E-mail：syokuniku@city.kanazawa.lg.jp



さわまる かなにゃん
金沢市動物愛護
マスコットキャラクター



書 評

紹 介

◎新 刊

法獣医学者が解き明かす 動物の事件簿

田中亜紀 著

浅川満彦（酪農学園大学名誉教授）

法獣医学についての論考が先の本誌にて公表されたが（中村ら：法獣医学の認知度と経験に関する実態調査、日獣会誌、79、e21-e27（2026）、(<https://cir.nii.ac.jp/crid/1390870318949094912>)), 会員諸兄の中には耳慣れない領域名に驚かれた方もおられるかもしれない。北海道の仲間は北海道獣医師会雑誌に掲載された拙文により、法獣医学という言葉が既に明治期にあった事実を共有している（浅川、徳宮：明治期の「法獣医学について」、北獣会誌、66、13-15（2022）、(<https://cir.nii.ac.jp/crid/1050855422577062016>)). 法獣医学が、明治の時代は、富国強兵の号令一下、逞しき体格の兵士育成のため、不適乳肉を扱う夥しい業者が跋扈。これを公正に罰する根拠として実装された領

域だったが、令和の今は、“お前、（動物）虐待をしたな！”と糾弾、そして“絶対、逃れられないぞ！”という警告をする領域に変化していることが本書により明確にされた。

この本は、動物虐待、福祉に反する動物飼育、乱立するアニマルカフェ、野生動物救護等、一般社会で起きている様々なケースを、令和の法獣医学の視点で解き明かし、生命と社会のつながりを考え直す書である。

時代は変わっても法順守の実学なのは不変。前述の中村らによると現代の獣医学生の方々の法獣医学の認知度は非常に高く、教員のそれを凌駕することも、遅れをとらぬよう本書で御準備怠りなく。

著者名：田中亜紀

出版社：岩波書店

出版年：2025 年

判型ほか：四六・並製・216 頁

定 価：2,970 円

ISBN：9784000617291



お知らせ

日本獣医師会獣医学術学会誌の著者負担金の改訂について

日本獣医師会獣医学術学会誌に係る著者負担金に係る消費税について、従来は料金に含んで対応してきたところですが、編集費や印刷費等の値上がりに伴い、内税での対応が困難となりました。一方、令和5年10月1日から開始される消費税のインボイス制度に伴う消費税額の明示への対応が求められています。つきましては、令和5年6月1日以降に発行する請求書から、外税として対応することとしましたのでお知らせします。

1 投稿規程第9条第1号関係

筆頭著者が会員構成獣医師及び個人賛助会員（学生賛助会員を含む。）の場合は、審査料及び掲載料ともに要しないが、これ以外の者については、次の審査料及び掲載料を納入する。

(1) 投稿時審査料：10,000 円

（ただし、学生の場合は、5,000 円とする。）

(2) 採用時掲載料：50,000 円

（ただし、学生の場合は、10,000 円とする。）

3 投稿規程第9条第3号関係

原図の作成料：

実費相当額（1枚につき5,000円程度）

4 投稿規程第9条第4号関係

別刷の印刷料：

実費相当額（モノクロ刷り上がり4頁（表紙付き）100部につき30,000円程度）

ただし、カラー印刷を希望する場合は、応相談。

2 投稿規程9条第2号関係

超過頁の作成料：15,000 円／1 頁

※金額は全て税抜き価格です。

（令和5年6月1日改訂）

日本獣医師会獣医学術学会誌投稿原稿の募集について

日本獣医師会学会においては、構成獣医師をはじめ多くの獣医療関係者からの獣医学術学会誌掲載の研究論文を随時募集しておりますので、奮ってご投稿願います。

学会では、獣医師専門職をはじめ、獣医学系大学の学生、獣医学関係分野の研究者等が学術研究の発表をされる場として、獣医学術学会誌への投稿原稿を広く募集しています。

日本獣医師会が毎年度開催する獣医学術学会年次大会で一般口演された研究発表等も、是非ともご投稿いただき、誌面での発表をお願いします。

なお、投稿に際しては「日本獣医師会獣医学術学会誌投稿規程（第78巻12号559頁）」及び投稿原稿の審査や編集が円滑に行われることを目的に策定された「日本獣医師会獣医学術学会誌投稿の手引き（第78巻12号563頁）」を参照願います。